

第99回

日本脳神経外科学会中部支部学術集会

令和3年4月3日(土)
午前9時00分より

会場：WEB開催特設サイト

会長：林 康彦（金沢医科大学 脳神経外科学）

事務局長：白神 俊祐

事務局：金沢医科大学脳神経外科学

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1

TEL：076-218-8174／FAX：076-286-1702

第99回日本脳神経外科学会中部支部学術集会ご挨拶

コロナ禍が依然として続き、また当地金沢をはじめとして大雪に見舞われる中、皆様におかれましては、それらにも負けず一層ご清祥のことと存じます。

この度第99回日本脳神経外科学会中部支部学術集会を令和3年(2021年)4月3日(土)に開催させて頂くこととなりました。当方での開催は第98回学術集会が当初令和2年4月に金沢で予定されておりました。しかし、新型コロナウイルス感染の第一波によりますイベント開催自粛のために、一度7月に順延の予定となりましたが、これも感染収束が不十分とのことで中止となり、同年9月19日にweb開催という新たな形式にて愛知医科大学にて開催となりましたのはご存知の通りです。それでこの度第99回の学術集会を金沢にて開催する機会を再度頂きました。しかし、まだ新型コロナ感染はこの中部地区においても依然として収束したとは言えず、通常開催を断念して前回と同様にweb開催とさせて頂くこととなりました。

本学術集会は大学病院のみならず中部地区の脳神経外科医、研究者、研修医など脳神経外科診療に携わるものであれば参加できて、珍しい病態、新たな診断や治療の方法、研究の成果などを発表し、また各々の目線から意見を述べ合うことのできる有意義な場であります。それに加えて、若いこれからの脳神経外科医が工夫を凝らした発表を厳しい中にも温かい目で見守り今後の中部地区の脳神経外科診療を担う存在にまで育てていこうとする会でもあります。そのため、可能であれば発表、および聴講を希望する人が一堂に会して顔を見ながら意見しあうというのがより良いのではないかという思いがあります。しかしながら、今更ではありますが、新型コロナ感染が収束しきらない現状では、なるべく早い経済復興を目指すのと医療崩壊を起こさないために今回もweb開催という形式を取らざるをえません。リモートワークが推奨される現在でもまだこのweb開催に慣れていない人も多いかと存じますが、考え方を新たにして、この中でも活発な討議を行い、明日からの診療に少しでも実りあるような会にする所存です。

今回は46演題ものご登録を頂きました。会員の皆様がwebでの討論に慣れてきたのではないかと思います。これらに加えて、前浜松医科大学教授の難波宏樹先生による退官記念講演、新たに教授に就任されました名古屋大学の齋藤竜太先生による教育講演、共催セミナーとして愛媛大学教授の國枝武治先生のご講演を予定しております。また、本学会終了後に、

引き続きオンラインで第35回中部神経内視鏡研究会が行われます。本学会翌日に予定しております、市民公開講座は、前回の愛知医科大学に引き続いてオンライン配信とさせていただきます。

今後もこのような状況がどこまで続くか予想しがたいのですが、社会の脳神経外科医療に対する需要は高まる一方であり、それにしっかり応えつつ、また新たな未来も着々と育成する必要もあります。また、最後になりましたが、私も4月から当教室を主催させて頂くこととなり、就任当初からこのような大任を仰せつかりました。教室員一同とともに本集会の盛会に務めますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和3年3月

第99回日本脳神経外科学会中部支部学術集会

会長 林 康 彦

(金沢医科大学脳神経外科学 教授)

【学会参加者の皆様へ】

第99回日本脳神経外科学会中部支部学術集会は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、従来の現地開催ではなく、WEB形式で開催いたします。

●参加手続き

(1) 参加登録方法

学会ホームページ (<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/cb99>) の「参加登録・WEB開催特設サイトはこちら」より参加登録をお願いいたします。

※ 電話、E-mail での参加登録はお受けできません。

(2) 参加登録期間

2021年2月24日(水)～2021年3月29日(月)正午

(3) 参加費

区分	参加費	抄録集(※2)
正会員	1,000 円	会員の方は事前送付します
初期研修医・大学院生・学部学生	無料(※1)	配布はありません
第35回中部神経内視鏡研究会(※3)	1,000 円	—

(※1) 証明書・学生証の提出は不要です。

(※2) 日本脳神経外科学会中部支部ホームページよりダウンロードができます。

(※3) 学術集会の参加登録を行わずに第35回中部神経内視鏡研究会のみの参加も可能です。

(4) 支払方法

クレジットカードオンライン決済のみとなります。

(5) キャンセルについて

参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。

お支払いいただいた参加費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、ご注意ください。

(6) 領収書・参加証明書について

PDF で発行いたします。視聴用ログインID とパスワードをお知らせするメールに添付してお送りします。紙媒体の領収書、参加証明書は発行いたしませんので、予めご了承ください。

●単位の登録

学術集会参加により学会参加単位1単位、脳神経外科学会認定クレジット10点が適用されます。

●脳神経外科領域講習

4月3日(土) 12:00～13:00 共催セミナー

学術集会参加登録を済ませている必要があります。

※視聴記録（セッション開始と終了のログ記録）が単位付与および講習終了の要件になります。【領域講習1単位】

●FD (faculty development) コース

4月3日(土) 15:00～16:00

平成23年4月施行となりました新規「脳神経外科専門医制度」における専門医・指導医の更新にあたり、FD (faculty development) コースを開催します。

※視聴記録（セッション開始と終了のログ記録）が単位付与および講習終了の要件になります。【領域講習1単位】

また、FDコースの受講のみを目的に参加されます場合にも、必ず学術集会参加登録を済ませてください。

●第35回中部神経内視鏡研究会

4月3日(土) 18:00～

学術集会とは別に参加費1,000円が必要です。

研究会参加により学会参加単位1単位、脳神経外科学会認定クレジット3点が適用されます。

特別講演

講師 稲垣 隆介先生 茨城県立こども病院小児脳神経外科

●視聴(参加)方法

参加登録済みの方に視聴用ログインID とパスワードを3月下旬以降に運営事務局よりメールにてお送りいたします。

●撮影・録音行為の禁止

WEB 開催特設サイトに掲載の発表動画のビデオ撮影・録音・写真撮影（スクリーンショットを含む）・ダウンロードは固く禁じます。

●共通講習（医療安全、医療倫理、感染対策）について

これらの講習については脳神経外科学会のホームページの会員専用ページにてeラーニングが公開されておりますので、そちらをご利用ください。本会では開催いたしません。

●優秀演題の選考について

通常通り、理事および座長による優秀演題選考、ならびに理事によるベスト座長賞の選考を行います。

ご選考いただく先生方へは別途ご案内いたします。

●関連会議

以下の会議を行います。ご出席の先生へは別途ご連絡いたします。

4月3日(土) 12:00~13:00 日本脳神経外科学会中部支部理事会

●市民公開講座

市民公開プログラムを4月3日(土)~18日(日)の期間、オンライン配信いたします。

講師 林 康彦（金沢医科大学脳神経外科学）
白神 俊祐（金沢医科大学脳神経外科学）
玉瀬 玲（金沢医科大学脳神経外科学）

【発表に関するご案内】

●発表の流れ

- ・座長・演者はZoom上で発表・討議を行います（別途メールにてご案内を差し上げます）。進行は座長の指示に従ってください。
- ・演題発表はZoomの画面共有機能を用いてスライドを提示しながら当日指定された時間に発表してください。（事前にバックアップデータの提出は必要ありません。）
- ・発表・討論の様子をWEB開催特設サイトへ配信いたします。
- ・参加者からの質問は特設サイト内の質問欄で受け付けます。討論時間内に座長が届いた質問を読み上げ、演者はZoom上でご回答いただきます。

●発表時間

		発 表	討 論
症例報告（1例報告）	演題番号に下線なし	4分	2分
研究、複数例報告	演題番号に <u>下線あり</u>	5分	

※発表時間の終了1分前および終了時間にベルでお知らせします。

●利益相反（conflict of interest：COI）について

日本脳神経外科学会の規定に従って、必ず開示してください。

<http://jns.umin.ac.jp/jns/coi>

発表の際は、発表スライドの2枚目（タイトルの後）に、利益相反の開示を必ず提示してください。掲示いただく様式は下記の通りです。

1）開示すべきCOIがない場合

開示すべきCOIがない場合のスライド
様式1

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

2）開示すべきCOIがある場合

開示すべきCOIがある場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

開示すべきCOIがある場合のスライド

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、
過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に際して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問 なし
2. 株の保有 なし
3. 特許権使用料 なし
4. 講演料 あり（〇〇製薬）
5. 原稿料 なし
6. 研究費 あり（〇〇製薬）
7. その他 なし

金額は開示不要

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

【学術プログラム】

開会の挨拶 8:55～9:00

林 康彦（金沢医科大学）

腫瘍 1 9:00～9:24

座長：棚橋 邦明（名古屋大学）

1. 1-01 遺伝子検査により確定診断に至った若年小脳腫瘍の一例
 木村 啓佑
 静岡県立静岡がんセンター脳神経外科
2. 1-02 脳内出血を伴い緊急開頭手術を行った絨毛癌脳転移の一例
 後藤 芙希
 三重県立総合医療センター脳神経外科
3. 1-03 癌肉腫への悪性転化を認めた中頭蓋窩類上皮腫の1例
 松村 和泰
 藤田医科大学医学部脳神経外科
4. 1-04 DOAC内服中の超高齢者に行った脳腫瘍手術の1例
 栗本 昌紀
 黒部市民病院脳神経外科

腫瘍 2**9:25~9:50****座長：西山 悠也（藤田医科大学）**

5. 2-01 外転神経麻痺で発症し、リンパ球性下垂体炎と診断された1例
市川 智教
伊勢赤十字病院脳卒中センター脳神経外科
6. 2-02 経鼻内視鏡手術におけるVEPモニタリングの有用性
川端 哲平
大垣市民病院脳神経外科
7. 2-03 著明な鞍上進展を呈した巨大ACTH産生下垂体腺腫の一例
板津 隆晃
朝日大学病院脳神経外科
8. 2-04 重度の水頭症を合併し、髄液細胞診にて紡錘形細胞が検出された滑車神経鞘腫の1症例
菊山 薫
浜松医科大学脳神経外科

腫瘍 3**9:51~10:17****座長：黒住 和彦（浜松医科大学）**

9. 3-01 視床グリオーマに対し、内視鏡下経脳溝アプローチにて腫瘍摘出を行った1例
中村 旭宏
名古屋第二赤十字病院脳神経外科
10. 3-02 Entrapment of the temporal hornに対する3つの手術アプローチの検討
大石 正博
金沢大学脳神経外科
11. 3-03 放射線壊死の診断にArterial spin labelingの有用性が示唆された膠芽腫の一例
芝池 由規
福井大学学術研究院医学系部門医学領域脳脊髄神経外科分野
12. 3-04 交流電場腫瘍治療システムを施行した膠芽腫剖検3症例の検討
吉識 賢志
金沢大学脳神経外科

外傷 **10:18~10:43**

座長：有島 英孝（福井大学）

13. 4-01 海綿静脈洞部の内頸動脈狭窄を伴った外傷性斜台部硬膜外血腫の一例
 正島 弘隆
 金沢医科大学脳神経外科
14. 4-02 慢性硬膜下血腫外膜の内視鏡所見と病理所見の検討 –白く観察された血腫
 外膜は再発因子の可能性がある–
 勝木 将人
 諏訪赤十字病院脳神経外科
15. 4-03 慢性硬膜下血腫の手術を契機に発見された急性骨髄性白血病の一例
 山本 俊
 大垣市民病院脳神経外科
16. 4-04 神経症状の急速な悪化を呈した非外傷性急性硬膜外血腫の一例
 瀬瀬 雄太
 小牧市民病院脳神経外科

脊髄 **10:44~11:09**

座長：金谷 康平（信州大学）

17. 5-01 脊髄内視鏡検査を行ったArachnoid webの一例
 山田 真輔
 福井大学学術研究院医学系部門医学領域脳脊髄神経外科分野
18. 5-02 術中超音波検査によるdorsal arachnoid webの病態検討
 山本 篤志
 三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学
19. 5-03 頭蓋内くも膜下出血で発症した馬尾神経鞘腫の一例
 白石 啓太郎
 富山大学医学部脳神経外科
20. 5-04 先天性水頭症に対する脳室腹腔短絡術後overshunting-associated
 myelopathyを発症した症例
 鳥飼 武司
 中東遠総合医療センター脳神経外科

11:15～11:45 退官記念講演 座長：飯塚 秀明（金沢医科大学）
「研究のすゝめ」

前 浜松医科大学脳神経外科 教授 難波 宏樹 先生

11:46～11:59 ランチタイム（製品情報）

12:00～13:00 共催セミナー（領域講習1単位）

座長：立花 修（金沢医科大学）

「てんかん診療の現状と課題」

愛媛大学脳神経外科 教授 國枝 武治 先生

共催：エーザイ株式会社

13:05～13:25 教育講習

座長：林 康彦（金沢医科大学）

「脳腫瘍の局所治療」

名古屋大学脳神経外科 教授 齋藤 竜太 先生

13:30～13:35 優秀演題賞・ベスト座長賞

座長：林 康彦（金沢医科大学）

感染**13:40~14:04****座長：山田 哲也（岐阜大学）**

21. 6-01 外転神経麻痺で発症した稀有な斜台膿瘍の一例
横田 麻央
愛知医科大学脳神経外科
22. 6-02 尿路感染症による感染性硬膜下血腫の1例
川口 直人
岡崎市民病院脳神経外科
23. 6-03 コラーゲン使用吸収性人工硬膜により好酸球性髄膜炎を発症した1例
橋本 宗明
焼津市立総合病院脳神経外科
24. 6-04 メトロニダゾール誘発性脳症の1例
森畠 孝文
浜松労災病院脳神経外科

機能**14:05~14:23****座長：名倉 崇弘（愛知医科大学）**

25. 7-01 10年経過後に再発症した難治性舌咽神経痛に対し微小血管減圧術が有効であった一例
松山 知貴
豊橋市民病院脳神経外科
26. 7-02 嚢胞形成を伴ったCalcifying pseudoneoplasm of the neuraxis (CAPNON)の一例
佐久間 貴史
岡崎市民病院脳神経外科
27. 7-03 右片麻痺で発症した低カリウム血症性ミオパチーの1例
池村 涼吾
順天堂大学医学部附属静岡病院脳神経外科

血管 1**14:24~14:49****座長：上出 智也（金沢大学）**

28. 8-01 バイパス併用の血管内トラッピングによって劇的な視力回復を得られた巨大・部分血栓化前交通動脈瘤の一例
山中 智康
名古屋市立大学医学部脳神経外科
29. 8-02 クリッピング術後に急速な再発増大をきたした破裂遠位前大脳動脈瘤の一例
安田 祥二
岐阜大学脳神経外科
30. 8-03 くも膜下出血発症を来したMiddle cerebral artery fusiform aneurysmの1例
大見 達夫
藤田医科大学 岡崎医療センター
31. 8-04 入院時検査で出血源を同定できなかったクモ膜下出血 (SAH) 6 症例の検討
山本 真嗣
浜松医科大学脳神経外科

血管 2**14:50~15:14****座長：赤井 卓也（富山大学）**

32. 9-01 同一レンズ核線条体動脈領域に出血と梗塞を同時発症した1症例
猪俣 裕樹
信州大学医学部脳神経外科
33. 9-02 複数回の脳出血、脳梗塞を認めたANCA関連血管炎の一例
中原 光尊
小松市民病院 脳神経外科
34. 9-03 Sylvian vein thrombosisの診断において術中ICGが有用であった1例
佐藤 佳輝
名古屋第一赤十字病院脳神経外科
35. 9-04 髄膜腫に対する開頭術後に遅発性に脳静脈洞血栓症を発症した1例
中島 良夫
国立病院機構金沢医療センター脳神経外科

血管 3**15:15～15:34****座長：山中 智康（名古屋市立大学）**

36. 10-01 疫学調査におけるVPNによるデータ収集とプログラミングによるデータ解析環境の構築に関する検討 -TOY STORE研究-
高 正圭
富山県済生会富山病院脳神経外科
37. 10-02 脳動脈瘤コイル塞栓術後の遅発性脳幹嚢胞形成の1例
小林 寛樹
岐阜大学脳神経外科
38. 10-03 複雑分岐部動脈瘤に対するバイパスによるside wall transformationとflow diverterを併用した治療は新たな戦略となり得るか？～単純で馴染みある技術を用いて～
田邊 淳
藤田医科大学医学部脳卒中科

血管 4**15:35～15:59****座長：藤本 昌志（三重大学）**

39. 11-01 破裂内頸動脈血豆状動脈瘤に対して急性期ステント併用コイル塞栓術が有効であった1例
加藤 佑規
静岡市立静岡病院脳神経外科
40. 11-02 傍前床突起部瘤に近接した破裂内頸動脈血豆状動脈瘤に対してステント併用コイル塞栓術を施行した一例
寺尾 和一
市立四日市病院脳神経外科
41. 11-03 Kommerell憩室を合併した脳動脈瘤に対して脳血管内治療を行った1例
四方 志昂
公立丹南病院脳神経外科
42. 11-04 後大脳動脈部分血栓化動脈瘤に対してコイル塞栓術併用下にoccipital transtentorial approachでトラッピング術を施行した1例
南部 鴻介
金沢大学脳神経外科

血管 5**16:00～16:25****座長：白神 俊佑（金沢医科大学）**

43. 12-01 経皮的血栓回収術の第一選択手技の考察
今井 直哉
岐阜県総合医療センター脳神経外科
44. 12-02 急性期椎骨動脈閉塞症に対して血管内治療を施行し良好な経過を得た一例
佐々木 建人
藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科
45. 12-03 感染性心内膜炎の治療中に発症した中大脳動脈閉塞に対して血栓回収療法を行った1例
新田 歩
石川県立中央病院脳神経外科
46. 12-04 血栓回収後の無症候性親水性ポリマー塞栓を病理学的に確認した一例
鈴木 崇宏
安城更生病院脳神経外科

閉会の挨拶 16:26～16:30

次回会長の挨拶 廣瀬 雄一（藤田医科大学）
閉会の挨拶 林 康彦（金沢医科大学）

FDコース（領域講習1単位）**15:00～16:00**

第98回日本脳神経外科学会中部支部学術集会 優秀論文賞・ベスト座長賞

【優秀論文賞】

演題 1-01

機械学習を用いた脳出血急性期の血種増大予測

矢合 哲士（三重中央医療センター 脳神経外科）

演題 1-02

光干渉断層計OCTは下垂体腫瘍の視神経変性を早期に検出する

中原 光尊（金沢大学 脳神経外科）

演題 7-02

病的笑い発作を生じた滑車神経鞘腫の1例

佐々木 望（朝日大学病院 脳神経外科）

【ベスト座長賞】

秋岡 直樹（富山大学 脳神経外科）